



平成22年度 フッドリバー訪問団

2010.8.15～8.22

絆を深めた8日間

8月15日(日)から22日(日)までの8日間、姉妹都市フッドリバーから訪問団が来町して、さまざまな町のイベントに参加し、町民との交流を深めました。

今回の訪問団は、フッドリバーの中学生10人と高校生1人、そして11度目の来町となるスー・コリンズさんが訪問団代表として生徒たちの引率をして来町しました。子どもたちのホームステイ先となるホストファミリーは、昨年と今年行われたフッドリバー訪問団の中学生大使として参加した生徒のご家族が快く引き受けてくださいました。

8月15日(日)の朝、鶴田町に到着後、中野町長を表敬訪問しました。つるたまつり期間中ということで、町からは訪問団全員にまつりの半纏が贈られ、全員半纏を着たままホストファミリーの待つ国際交流会館へと向かいました。交流会館では、ホストファミリーと中学生大使たちが出迎え、5

か月ぶりに会う友人との対面に、中学生大使たちはそわそわしながらも、対面の瞬間には、感動と喜びを体いっぱい表していました。そしてホストファミリーの皆さんたちも、まるで自分の子どものように子どもたちを優しく出迎えていました。

今回の訪問団も、町ならではの交流活動が行われていますので、その内容を紹介します。

平成22年度フッドリバー訪問団

- スー・コリンズ(女) ※11度目の来町
- ジョン・エリソン(男・17歳)
- アリソン・ファシング(女・14歳)
- アルシア・ディロン(女・14歳) ※2度目の来町
- ブルーク・リー(女・14歳)
- アビー・オズワルド(女・14歳)
- ベイリー・ムラハシ(女・14歳)
- ケイリー・アサイ(女・14歳)
- ライリー・ジャクソン(女・14歳)
- ケイトリン・フィック(女・14歳)
- デリア・ドーラン(女・14歳)
- ナオミ・グリーンワルド(女・14歳)

・ねぶた運行に揃いの半纏で参加しました



たくさん行われた交流の中で、一番の交流は、やはりホストファミリーとの「絆」が深まったことでした。

8月22日(日)最終日、別れを惜しむホストファミリーの皆さんは、鶴田を旅立つ訪問団のバスにいつまでも手を振り続けていました。



・歓迎会で生徒代表のあいさつをするブルーク・リーさん

15日(日)	町に到着・表敬訪問 ホストファミリーと 初対面
16日(日)	ねぶた運行に参加 鶴田高校との交流会 御神火むらめくり神事 鶴の舞橋松明行進
17日(日)	国際交流会館で歓迎会 鶴田中学校授業体験
18日(日)	あるじや体験学習
19日(日)	つるたまつり体験学習
20日(日)	国際交流会館で送別会
21日(日)	ホストファミリーとの お別れ
22日(日)	

・今回の訪問団代表スー・コリンズさん





③



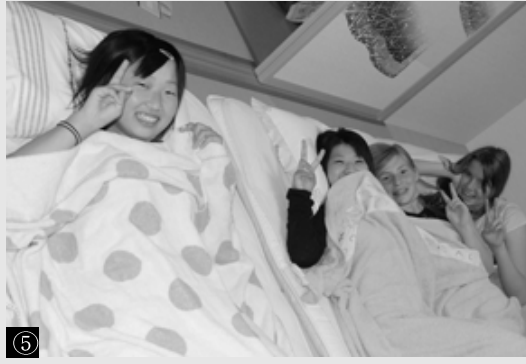
②



①



⑥



⑤



④



⑧



⑪



⑦

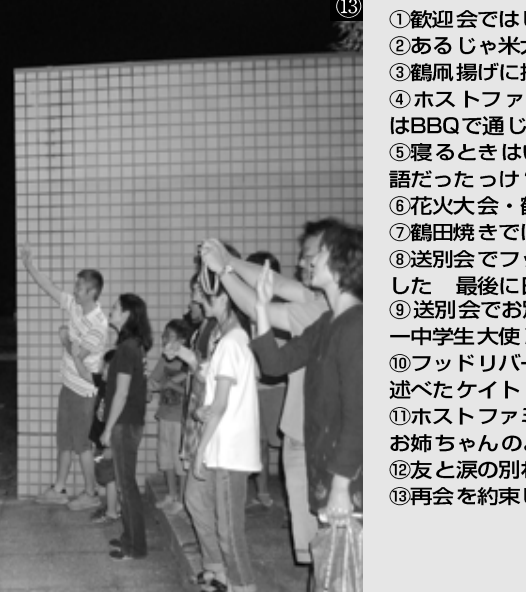


⑫



⑩

⑨



⑬

- ① 歓迎会ではしの使い方を教えてあげました
- ② あるじゃ米大豆加工施設で初めての豆腐づくりに挑戦
- ③ 鶴風揚げに挑戦 無風なので全力疾走で揚げました
- ④ ホストファミリーの庭で大好きなBBQ (バーベキューはBBQで通じます)
- ⑤ 寝るときはいつも布団の上でこんな感じ イエーって英語だったっけ?
- ⑥ 花火大会・鶴の舞橋松明行進に全員参加しました
- ⑦ 鶴田焼きでは電動ろくろにチャレンジ! みんな楽しそう
- ⑧ 送別会でフッドリバーのみんなは鶴田の人になっていました 最後に日本語で「カンパイ」
- ⑨ 送別会でお別れのあいさつを述べた第26回フッドリバー中学生大使 藤田有里彩さん
- ⑩ フッドリバー訪問団生徒を代表してお別れのあいさつを述べたケイトリン・フィックさん
- ⑪ ホストファミリーの子どもたちと最後のお別れ 本当のお姉ちゃんのようにかわいがってくれました
- ⑫ 友と涙の別れ この友情は一生消えないでしょう
- ⑬ 再会を約束し、ホストファミリー全員で見送りました